

“宇宙を視座に大人が変わる 子どもが輝く 美しい星が生まれる”【子どもと宇宙と未来をつなぐ】

令和三年度 総会を終えて

令和三年六月十七日に行われた通常総会は、コロナ禍が収束を見せない中、昨年と同様に書面表決書で開催いたしました。昨年は最小限の人数で開催しましたが、今年はオンライン会議システムを利用し、会員の皆様にもリモートで参加できるようにいたしました。審議につきましては、会員の皆様のお陰をもちまして、全ての議案を承認いただき、滞りなく無事に終了することができました。リモートでご参加の方から、多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。今後の活動に役立たせていただきます。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、今年度の事業活動について、まず「宇宙の学校」は、地域の感染状況を見ながら、オンラインでの開催や募集人数を減らしたり、時間を短くするなど感染予防対策を取りながら全国の主催者の皆さんと共に実施しております。ただ、例年通りとはいかず、やむを得ず休止を決定された会場もあります。

休止を決定した主催者の方は考え悩み、子どもたちや期待していた家族の事を思うと大変辛い決断をされたかと存じます。開催している会場も、感染状況を見ながら対面やリモートなど、制約が多い中ではあります。実施しております。開催の様子は、ぜひホームページをご覧ください。

また、CSR支援事業やKU-M A主催事業もリモートを活用して、出来る限り実施し、活動を通じて全国の子ども達をはじめ様々な方にKU-M Aの宇宙教育の理念を伝えていきたいと考えております。そのための活動資金として、会員や寄付の増加に努力してまいり所存です。会員の皆さまにも後押しをしていただける様にお願ひ申し上げます。

年度当初、徐々に状況は良くなっていくのだろうと考えておりましたが、コロナ禍は続いていきます。昨年と今年ではすっかり様相が変わってしまいました。人と会うことを控えなければならぬ生活がまだまだ続きそうです。

現在の日本や世界の状況を見てみると、為政者たちが「いのちの大切さ」を基盤として物事を考えたり、決めたり、実行しているのか、疑問に思う事を毎日のニュースで見聞きします。

子どもたちやその子孫が明るく豊かな未来を過ごせるよう、「いのちの大切さ」を基盤にした「好奇心」「冒険心」「匠の心」の三つの心子どもたちに育めるよう、私たちKU-M Aの大人たちが頑張らなければならぬと決まっています。

会長 並木道義

通常総会 開催のご報告

令和三年六月十七日(木)
KU-M A通常総会を開催しました。

出席数は、出席と書面表決書合わせて百十二名でした。

審議事項の事業報告、決算報告、事業計画案、予算案の報告と説明を行い、全議案が無事に承認されました。ご参加いただいた皆さま、書面表決書をお送りいただいた皆さまに、この場を借りて御礼申し上げます。

お詫び

令和二年度決算書類の中で貸借対照表に誤りがありましたため、訂正版を同封いたしました。お詫び申し上げます。

活動報告

- ◇ 自主事業
 - 5/22 令和3年第1回理事会開催
 - 6/17 令和3年通常総会開催
- ◇ イベント支援等
 - 5/16 春日部青年会議所第1回スペースJr.プログラム2021～飛び出せ!宇宙へ!(リモート)
 - 6/20 岡山県宇宙教育指導者セミナー(リモート)
 - 8/5 坂城町ふれあい大学教養講座講演会「千曲の谷から不思議な宇宙へ」(リモート)
 - 8/6 星槎グループ宇宙教育指導者セミナー(リモート)
 - 8/7 金沢市キゴ山ふれあい研修センター 金沢宇宙塾(リモート)
 - 8/21 春日部青年会議所第2回スペースJr.プログラム2021～飛び出せ!宇宙へ!(リモート)
- ◇ 9月以降の活動予定
 - 10/1,2 山口県教育委員会 大人版「宇宙の教室」支援
 - 杉並区立八成小学校特別授業
 - 11/26,12/3 東洋英和女学院 大学講師派遣(リモート)
 - 国分寺市おとなの宇宙の学校



平林理事の故郷、長野県坂城町で講演。皆さん熱心に聞いてくださいました。

松本零士理事退任のお知らせ

KU-M A 設立より理事を務めてくださった松本零士理事が、令和3年5月31日付で退任いたしました。長年にわたってKU-M Aの活動を見守っていただき、ありがとうございます。今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



会員情報

正会員 168(個人:154 学生:0 企業・団体:14)
賛助会員 49(個人:37 企業・団体:12)
みなさまの会費や寄付金が運営費の一部となり、KU-M A活動を展開させていただいております。日頃のご支援に心より感謝を申し上げます。引き続き、活動および活動資金へのご協力をお願いいたします。当会への寄付(賛助会費含む)は、寄付金控除の対象となります。詳しくはホームページでご確認ください。

【編集後記】

当たり前ですが、換気のために窓を開けていると、冷房なんか効きませんね。昨年より暑くないのが救いです。さて、住吉踊りというのをご存じでしょうか。毎年8月11日から20日まで浅草演芸ホールで公演していて、以前紹介映像を見てから、行ってみたいと思っていましたが、この感染状況ではさすがに行く気も起ころず...来年は見に行けるといいなあ。田口

■会員募集中！！

- ◇正会員：KU-M Aのミッションに賛同し、活動を推進する個人/法人・団体
年会費 個人：10,000円(学生5,000円)、法人・団体：50,000円
 - ◇賛助会員：KU-M Aのミッションに賛同し、寄付いただける個人と法人・団体
年会費 個人：10,000円、法人・団体：100,000円
- ※個人賛助会員への会員証の発行、メールマガジンの送付は5口以上からです。

■会費や寄付金のお振込先

【会費や寄付金のお振込先は下記の口座へ】
横浜銀行 淵野辺支店 普通預金 1768456
特定非営利活動法人子ども・宇宙・未来の会
会長 並木道義

書籍紹介

親子で育てる ことば力と思考力
筑摩書房 今井むつみ著

たくさん単語を暗記してもことば力は育たない。ことばの意味を自分で考えて覚えれば、ことば力、思考力、学力もアップ。その仕組みと方法をわかりやすく伝えます。



事務局からお知らせ

KU-M A 事務局は、検温、手指消毒、換気、マスク着用など感染症対策を心がけ、事務所内で密にならない様にテレワークも併用しながら業務を行っています。そのため、更新のご連絡や会費等の入金確認、御礼のご連絡が遅れる場合がございますが、何卒、ご理解、ご了承くださいませよう願ひいたします。

「子どもの宇宙」を広げ 未来を豊かに

KU-M A は JAXA 宇宙教育センターと宇宙教育活動に関する協定書に基づき、連携・協力しながら宇宙教育活動を推進しています
「宇宙の学校®」は、JAXA 宇宙教育センターと当会の共同事業です

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会 「宇宙の学校」事務局
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA内
電話・FAX：042-750-2690
E-mail：KU-MAs@ku-ma.or.jp
ホームページ：https://www.ku-ma.or.jp

✎ これからの時代に必要となる学びと子どものやる気

副会長 稲葉 茂

日本は、明治維新以来、欧米列国に追いつくために最新の知識を国民一人ひとりに正確に伝えるために江戸時代の寺子屋をより効率的にした学校教育を展開してきました。具体的には、一教室に六十人程度の子どもに教師が知識を伝達するというものでした。

その知識をしっかりと定着させたものが社会に出て成功する第一歩となる状況でした。そのため、学校生活から脱落することは社会から脱落することを意味することでした。このような状態が百二十年くらい続いたわけです。この間、社会が大きく変化していく中、学校教育だけが変わることなく説明伝達中心の授業が行われてきました。その結果、平成元年以降、いじめや不登校が大きな社会問題となりました。学校に行く意味を感じることが出来なくなった子どもたちが増えてきたわけです。

令和の時代を迎え、さらに社会は急激な変化をしてきています。AIをはじめとする人工知能が社会に浸透し始め、将来、消えていく職業さえ取りざたされてきました。

これからの時代、子どもが「やる気」を持って前向きに学ぶためには、何が必要でしょうか。子どもはみんな「やる気」を持っています。



「宇宙の学校」スクーリングでの保護者と子どものひとコマ

しかし、自分が周囲から認められていないと感じた時、一気にやる気を失います。自分が原因となって周囲の雰囲気を変えられない「自己原因性喪失」という状況に陥るのです。

「自己原因性喪失」を防ぐためには、子どもの様子を丁寧に観察し、その変化を認めてあげることが大切です。「宇宙の学校」で保護者が子どもの様子を観察し、タイムリーに声をかけている姿をよく目にします。

この様に保護者から認められた子どもは「やる気」を持ちます。そして、次に相手などのように反応するかを気にするようになります。このような状況になることを「双原因性」が育った状態と言います。子どものやる気を育てるには自己原因性喪失を防ぎ、双原因性を育てることがポイントです。

「宇宙の学校®」開催状況について

2020年度は対面でのスクーリングを中止としましたが、JAXA 宇宙教育センターと協議の上、2021年度は対面およびオンラインでの開催を可能とし、対面は感染予防対策を徹底することを条件としています。また、オンラインは双方向でコミュニケーションが取れることや、家庭学習レポート発表の機会があることを条件にしました。

現在、13か所の会場で開催しており、これから開校式を迎える会場は準備の真っ最中です。変異株の出現により、年度当初に想定したように開催することが困難になり、休止を決定した会場もありますが、今後も継続して開催できるよう主催者の皆さんをサポートしてまいります。



上東寺方会場リモート
下甲州市会場の対面開催の模様。間隔を広くして実施しています。

令和三年度通常総会を開催しました

総会の模様

定刻に始まり、会長からの挨拶の後、議長を選出、議事録署名人の選出を行い、議事の審議に入りました。議事ごとに質問やご意見をいただきながら、議事は進行し、無事に全議案が承認されました。

出席者からのご意見

【ご意見】
事業計画について、前年度の計画の達成状況が掴みづらいので、事業の達成状況を出してほしい。

事務局：次年度の事業報告から対応いたします。

【ご意見】
プログラミングが面白いと思う。軌道計算を小学生向けにカスタマイズして、新しい方向性として提案する。

事務局：機材の課題等もあるが、今後の事業展開を考えて検討したいと思えます。

【ご意見】
大学や博物館と共同で事業を実施し、補助金を獲得する方法があるかどうか？

事務局：広く一般に理念を伝える手段としてクラウドファンディングの活用を検討しております。

講演会

講演会は、二十四号で紹介した株式会社アストロコネクトの荒井大作さんに、同社で行っている事業についてお話をしていただきました。

コロナ禍で対面イベントが出来なくなり、オンラインでプラネタリウムの配信や天文イベントを開催されています。オンラインで活動を始めて気が付いたことや、オンラインのメリットを活かした事業活動の興味深いお話でした。たくさん質問にもお答えいただきありがとうございました。



交流会

ご参加いただいた皆様に、自己紹介と、「辛いコロナ禍の中でも良かったことや気づいたこと」を話していただきました。「時間が出来たので、今までやったことが無い事に取り組んでみたこと」や、「いのちの不思議さに改めて気が付いたこと」、「人と直接会って話することが自分たちにとって大切だったという事に気が付いた」など、様々なお話をいただきました。

昨年からの対面での開催がかなわず、会員の皆さんに直接お会いできないので寂しく思いつつも、画面越しにお会いできて嬉しく思いました。会員交流会など企画しておりますので、決まりましたらメールマガジン等でお知らせいたします。

